

# 平成30年度 一般入学試験学生募集要項

## 国立障害者リハビリテーションセンター学院 リハビリテーション体育学科

- 1 所在地 〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地  
国立障害者リハビリテーションセンター学院  
電話 04 (2995) 3100 (内線) 2611・2615
- 2 目的 障害のある人々の健康づくりのための運動・スポーツ及び体育の指導を専門とする技術者の養成
- 3 募集人員 20名
- 4 修業年限 2年
- 5 卒業後の資格 健康運動指導士認定試験の受験資格及び上級障害者スポーツ指導員の資格を取得することができる。
- 6 教育科目
  - (1) 基礎科目 (360時間)  
統計学、情報処理演習、障害者心理学、高齢者心理学、学習心理学、コミュニケーション概論、運動(認知)心理学、臨床心理学、神経心理学、(運動)生理学、運動生化学、解剖学(機能解剖学)、運動発達学、トレーニング原理、体力測定と評価、スポーツ栄養学、救急処置
  - (2) 専門基礎科目 (420時間)  
リハビリテーション概論、リハビリテーション工学、理学療法・作業療法・言語療法、義肢装具論、社会福祉概論、障害者福祉概論、リハビリテーション医学、整形外科学、臨床神経学、内科学、病理学、小児科学、耳鼻咽喉科学、精神医学、眼科学、老年医学、運動学概論演習、医学的検査・診断法
  - (3) 専門科目 (1,605時間)  
リハビリテーション体育原理、リハビリテーション体育管理、(リハ)スポーツ運動学、障害児保健体育概論、運動の解析学、運動処方学概論、健康づくり運動の理論と実際、生活習慣病とその予防、運動負荷試験概論、運動負荷試験演習、運動プログラムの管理、心臓(循環器)リハビリテーション、運動処方演習Ⅰ(肢体不自由)、運動処方演習Ⅱ(内部障害)、運動処方演習Ⅲ(高齢者)、運動処方実習、肢体不自由者指導演習、感覚障害者指導演習、知的発達障害者指導演習、精神障害者指導演習、高齢者指導演習、セラピューティック・レクリエーション概論演習、野外活動Ⅰ、野外活動Ⅱ、競技別種目概論演習、競技大会演習、特別講義、見学実習、指導実習Ⅰ(内部)、指導実習Ⅱ(外部)、特別研究  
計2,385時間(1年次1,175時間 2年次1,210時間)
- 7 応募資格
  - (1) 教育職員免許法(昭和24年法律第147号)による保健体育の高等学校教諭の専修免許状又は一種免許状を有する者(平成30年3月に取得見込みの者を含む)。
  - (2) (1)と同等以上の知識及び技能を有すると総長が認めた者。  
※(2)については、同学科にお問い合わせください。なお、出願にあたっては事前に受験資格の有無を確認する期間(2週間程度)が必要となりますので、願書提出前にお早めに養成主事までご連絡ください。

8 出願書類及び手続（証明書類については、3ヶ月以内のもの）

- (1) 入学願書・履歴書（所定の用紙に自筆）
- (2) 健康診断書（所定の用紙に病院・診療所・保健所で診断、記載のもの）
- (3) 受験票（所定の用紙に自筆）
- (4) 卒業証明書又は卒業見込証明書（出身大学のもの。卒業後改姓した者は、戸籍抄本を必ず添付してください。）
- (5) 保健体育の高等学校教諭の専修免許状又は一種免許状の写し（7 応募資格（1）該当者）
- (6) 入学検定料 16,000円
  - ① 本学院指定の払込用紙を用い、最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局の貯金窓口から払い込んでください。  
現金・為替等での出願はできません。
  - ② 郵便振替払込受付証明書（受領印のあるもの）を入学願書の裏面に貼付してください。
- (7) 受験票送付用封筒（所定の封筒に、郵便番号、住所、氏名を記載し、切手392円を貼ってください。）

以上の書類を一括して、所定の封筒に入れ（一括送付以外は受け付けられません）、書留便で送付してください。

健康診断書については、入学試験の可否には関係しておりませんが、入学後の各種指導等のために提出頂いております。

なお、障害等のある方は、その障害等の種類・程度に応じ、受験に際して便宜を図らせて頂きます。出願の際、養成主事へ連絡してください。

9 願書受付

- (1) 願書は、必ず郵送してください。
- (2) 受付期間  
平成29年10月30日（月）～平成29年12月8日（金）（当日消印有効）
- (3) 受験票は、願書受付期間が終了し、当方の事務処理を終えてから送付します。

10 入学試験

- (1) 第一次試験（学科試験）
  - ① 実施日時 平成30年1月12日（金）  
9時30分～12時00分
  - ② 試験科目 英語（辞書持込可（電子辞書を除く）） 時間60分 配点100点  
一般教養 時間60分 配点100点
- (2) 第二次試験
  - ① 実施日 平成30年2月2日（金）
  - ② 内容 小論文 時間60分 配点100点  
面接 配点100点
- (3) 試験場及び試験時間等の詳細については、送付される受験票とともに別途通知しますので確認してください。

11 合格者発表

- (1) 第一次試験  
平成30年1月19日（金） 14時00分  
本センターホームページ (<http://www.rehab.go.jp/College/japanese/>) に掲載するとともに、合格者には別途通知します。

- (2) 第二次試験（最終合格者）  
 平成30年2月9日（金） 14時00分  
 本センターホームページ (<http://www.rehab.go.jp/College/japanese/>) に掲載するとともに、合格者には別途通知（入学手続等の関係書類同封）します。

## 12 学 費

- (1) 授業料：年額408,000円（29年度実績）  
 (2) その他の経費：2年間の教科書・教材費等35万円（金額は変更となる場合があります）及び臨床実習に関する経費（交通費、宿泊費等）は自己負担となります。

## 13 出願書類等の請求

- (1) 出願書類(募集要項を含む)の請求方法は次のとおりです。  
 返信用封筒（A4規格24cm×33cm程度）に140円切手を貼付し、郵便番号、住所、氏名、学科名及び出願書類請求と記載し、別封筒に入れて下記まで郵送してください。  
 なお、出願書類の請求は、遅くとも願書提出締切日の1週間前までに当学院に到着するように行ってください。
- (2) 平成28・29年度分の入試問題等の一般公開を行っています。出願書類のほかに入試問題等も含めて請求する方法は次のとおりです。  
 返信用封筒（A4規格24cm×33cm程度）に郵便料金相当額（下記）の切手を貼り、郵便番号、住所、氏名、学科名及び請求する下記の各区分の別を記載のうえ、別封筒に入れて下記まで郵送してください。なお、書留便の場合は書留と赤で書き、書留料金を加算してください。

出願書類と試験問題・解答例の郵便料金相当額

出願書類と平成28・29年度分 試験問題・解答例	平成28・29年度分試験問題 ・解答例のみ	平成28年度又は29年度分 試験問題・解答例のみ
250円 (560円)	250円 (560円)	140円 (450円)

( ) 内は簡易書留とした場合の額

- (3) 郵送先：〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地  
 国立障害者リハビリテーションセンター学院 養成主事  
 ※ 平成28・29年度分の入試問題等については、本センターホームページ (<http://www.rehab.go.jp/College/japanese/>) においても公開を行っています。

## 14 その他

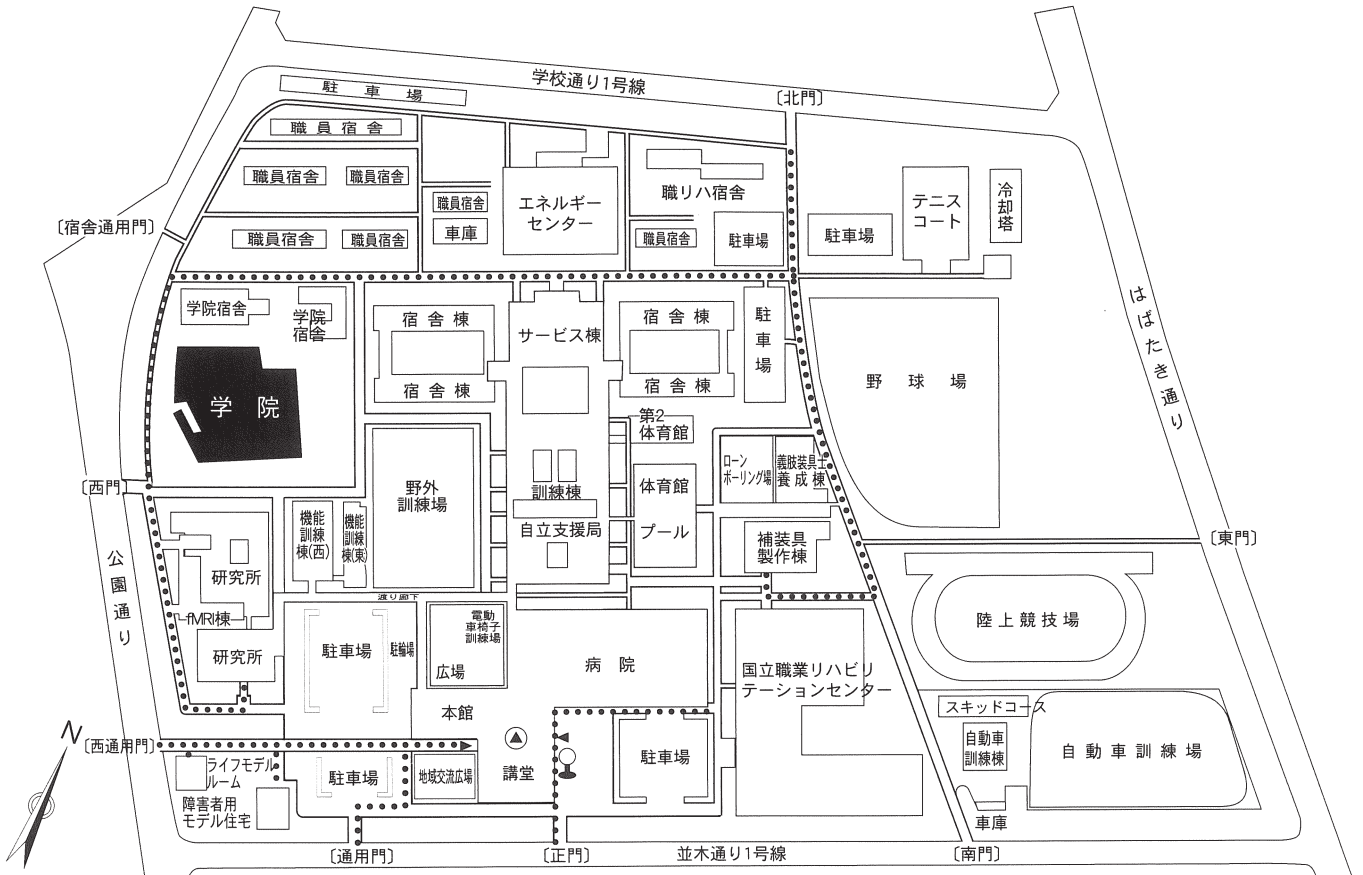
- (1) 学院宿舎は若干名のみ入舎可能です。  
 (2) 出願書類と入学検定料は、いかなる理由があっても返却しません。  
 (3) 不正行為等の防止の観点から、試験会場には携帯電話等の通信機器の持込みはできません。

## 15 問い合わせ先

国立障害者リハビリテーションセンター学院 養成主事  
 電話 04 (2995) 3100 (内線) 2611・2615  
 メールアドレス: ga\_you@rehab.go.jp

# 国立障害者リハビリテーションセンター案内

## ■ 施設配置図



本館1Fに『ゆうちょ銀行ATM』があります ▶ 入口 ▲ 総合受付 📍 バス停

## ■ 案内図



## ■ 交通案内

### ● 西武新宿線

西武新宿駅

高田馬場駅  
JR山手線接続  
(急行40分)

「航空公園」駅又は「新所沢」駅下車

(徒歩約15分)

**センター**

### ● 西武池袋線

西武池袋駅

(急行25分)

所沢駅のりかえ

(各停2~3分)

- 1 航空公園駅、新所沢駅には車イス利用者のためのエレベーターが設けられています。
- 2 航空公園駅、新所沢駅(東口)からセンターまで点字誘導ブロックが敷かれています。
- 3 航空公園駅からリフト付き市バス(ところバス)が運行されています。市内にお住まいの障害者の方は特別乗車証を提示することにより無料で利用できます。
- 4 所沢駅からセンターまでタクシーを利用すると約10分です。航空公園駅、新所沢駅からはタクシーで約5分です。

### ● 関越自動車道

所沢インターチェンジ「所沢方面」出口  
(センターまで約30分)